

第3回千葉県誕生150周年記念事業官民連携会議

日時：令和5年9月19日（火）

午後2時～午後2時30分

場所：三井ガーデンホテル千葉 3階 平安の間

1 開会

2 挨拶（熊谷知事）

委員の皆様方には大変お忙しいなか、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

台風13号の接近に伴う集中豪雨によりまして、千葉県でも多くの被害が発生しました。改めて被災された皆様方にお見舞い申し上げるとともに、被災地の復旧、また被災者支援で様々な方々に御尽力をいただいております。改めてそうした全ての方々に県を代表して心から感謝を申し上げたいと思っております。

我々もしっかり被災地の復旧、また被災者支援に取り組んでいきたいと思っておりますし、またこれを教訓にして、これまで4年間様々な防災の取組を行ってまいりましたけれども、さらに一歩前進させていきたいと考えております。

さて、前回は5月9日に会議を開催させていただきましたけれども、この間に記念式典への御出席、また記念事業のパートナーの登録を広げていく様々な取組に御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

一番こういう事業をやっていると感じますのは、今まで千葉県と何か一緒にやりたかったけれども、窓口がよく分からなかったというのが、この150周年記念事業を行うことで、これを契機に千葉県と一緒にやろうということで、窓口が明確になってタイミングも作られたということで、今までに無かった県とのお付き合いが生まれてきているところがあります。そういう意味では、こうした事業を官民で取り組んでいくことの一つの側面として、150周年記念事業が終わった後の財産として残っていくと思っております。我々としては、大事にしていきたいと思っております。

いよいよ百年後芸術祭の概要であったり、具体的な事業が数多く時期・内容ともにだんだん明らかになってまいりました。百年後芸術祭は、内房総をはじめ県内6地域で開催されます。8月28日に企画発表会が行われた訳でありますけれども、小林武史さんや北川フラムさんがプロデュース・ディレクションをさせていただいて、新しい千葉県ならではの芸術祭になるべく、企画を進めていただいております。こうした事業を一つ一つ一人でも多くの方々に知っていただいて、花開くようにしていきたいと考えております。

それから他にも商業施設の方々や、もしくは色々な交通事業者の方々など、様々な方々に取組を行っていただいております。

是非これからも皆様方のお気付きの点を御遠慮なくおっしゃっていただきまして、限られた期間を少しでも振り返った時に「良い事業、良い連携ができたね」と振り返られるように皆様方の御支援と御協力をお願い申し上げまして、冒頭のあいさつに代えさせていただきます。今日はどうぞよろしく願いいたします。

3 議事（事務局説明）

事務局、文化振興課長の赤池と申します。どうぞよろしく願いいたします。

(1) 県記念事業の進捗状況について

はじめに県記念事業、千葉県誕生150周年記念パレードについて、説明をさせていただきます。千葉県誕生150周年を記念し、本年11月に館山市と千葉市におきまして千葉県誕生150周年記念パレードを実施いたします。

はじめに館山市でございますが、「館山チアアップ・千葉県誕生150周年記念パレード」と銘打ちまして、11月12日（日）12時半から13時45分まで開催する予定でございます。こちら地図のとおりでございますが、館山駅西口交差点をスタートいたしまして、ゴールは八幡海岸交差点までとなります。こちらの方を実施を予定しているところでございます。

また、次のページでございますが、千葉市の方でございますが、「千葉湊大漁まつり～第47回千葉市民産業まつり～」と銘打ちまして、11月23日（木・祝）でございますが、こちらも12時30分から13時45分までパレードを実施いたします。こちらのコースにつきましては、千葉銀行さんと千葉市役所さんの間をスタート地点としまして、その後臨港プロムナードを経由いたしまして、ゴール地点は千葉中央郵便局付近でございます。

いずれのパレードにつきましても11時30分から14時45分までの間でございますが、交通規制を実施させていただきます。地図の黄色で塗ってある部分は、交通規制の対象道路ということになります。関係団体の皆様方には、交通規制等で御迷惑をお掛けします。また、近隣の皆様におかれましては、このパレードに合わせまして、様々な出店等を計画していただいているということでございます。是非とも安全を第一に入念に準備を進めてまいりますので、御理解と御協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

次のページでございますが、桃園市国楽団について、説明させていただきます。こちらのコンサートでございますが、千葉県誕生150周年を契機に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で止まっていた台湾・桃園市との文化芸術を通じた交流促進を図るため、桃園市国楽団にお越しいただき、コンサートを実施するものでございます。10月2日（月）でございますが、旭市の千葉県東総文化会館において、こちらに記載の演奏曲目を演奏していただく予定でございます。なお、前日の10月1日（日）でございますが、千葉市の青葉の森公園芸術文化ホールで開催する「千葉・県民文化祭「中央行事」」にもゲストとして出演いただく予定としてございます。現在申込を受け付けているところでございますが、おかげさまで多くの皆様既に御応募

をいただいているところでございます。

続きまして、ROCK IN JAPAN FESTIVAL オープニングアクトバンドオーディションでございます。国内最大の音楽フェス「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」の県内開催を契機といたしまして、オープニングアクト、いわゆる前座の出演者を県内の若者から決定するオーディションを昨年度から実施しているところでございます。今年度は県誕生150周年を記念いたしまして、出演者のうち1組を県内の高校生から選出することといたしました。高校生バンド30組の中から東海大学付属浦安高校の「こびとのきもち」というバンドが選ばれまして、先月6日にこのロックインの本番にオープニングアクトとして出演し、楽しんで演奏をしていただいたところでございます。

次のページをご覧ください。民間企業との連携の状況について、説明させていただきます。まず一つ目が東京湾アクアライン裏側特別探検ツアーでございます。NEXCO東日本さんをはじめ、関係者の皆様に御協力いただきまして、千葉県誕生150周年を記念し、東京湾アクアラインの裏側や普段入ることができない風の塔を見学することができる裏側探検ツアーを実施することといたしました。開催日は、10月から12月にかけて記載の4日間でございます。このうち12月3日はスペシャルデーといたしまして、様々な企画を検討しているところでございます。定員は150名でございますが、既におかげさまで多くの皆様に御応募をいただいているところでございます。

続きまして、パートナー登録制度でございます。こちらの方は先月末で既に363の皆様に御登録をいただいているところでございます。また、記念ロゴマークでございますが、県庁内外で数多く使用いただいております。使用申込の方も565件いただいているところでございます。こちらの登録申請や使用申込については、引き続き、申込を受け付けておりますので、さらに多くの皆様に御活用いただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

続きまして、次のページをご覧ください。千葉県誕生150周年記念 コラボキャンペーンについて、御説明させていただきます。こちらは県内の商業施設同士が連携したコラボキャンペーンということで、既に第1弾を6月から7月にかけて実施したところでございます。この度、この秋から第2弾ということで「ちばミライ文化祭」と銘打ちまして、県内学校の生徒のみなさんによる活動発表ステージをはじめ、県の成り立ち等が分かるパネル展示やワークショップを関係企業の皆様の店舗において実施する予定でございます。今回御協力いただくのは、こちらに記載の4社でございます。今後の取組でございますが、下に記載のとおり第3弾といたしまして県内児童・生徒対象の作品コンクールの実施を現在検討を進めているところでございます。

さらに現在山崎製パンさんに御協力いただきまして、県立商業高校の生徒がマーケティングの実務を学ぶ取組を進めているところでございますが、ここで開発されたランチパックにつきまして、関連企業に御協力いただき、各店舗で販売するという計画を進めているところでございます。

次のページをご覧ください。来年6月に開催を予定しておりますフィナーレイベントの現時点の案でございますが、説明させていただきます。フィナーレイベントで

ざいますが、来年6月15日(土)に九十九里浜、16日(日)に勝浦市芸術文化交流センターで、続いていく未来に向けてのメッセージ等の発信できるような企画を現在検討を進めております。現在考えている企画につきましては記載のとおりでございます。

九十九里浜では、全員で手をつなぎ、ドローンで空撮をするイベント、またビーチクリーンの実施等を検討しているところでございまして、勝浦では先ほど述べました児童・生徒対象の作品コンクールでの優秀作品の表彰、また来年度に県立中央博物館で開催する予定の万祝展にちなんだ万祝サミット、また前日の九十九里のビーチクリーンで集めた貝殻・流木等のワークショップ、また県庁及び市町村ブースやグルメコーナーの出展などの検討を進めているところでございます。

(2) 市町村記念事業の進捗状況について

資料の一番後ろに市町村記念事業の一覧というものを付けてございます。こちらの方で市町村の意向の状況を一覧としております。現在全ての市町村から記念事業の実施の意向が示されておりまして、既に終了した事業もございしますが、今後もいつでもどこでも何かしらの記念事業が開催されることになっております。詳細につきましては、後ほど御確認いただければと思います。

(3) 百年後芸術祭の概要について

市町村記念事業の一つである百年後芸術祭につきましては、本県の豊かな自然環境や東京との隣接性を活かし、アートや映像、音楽などに、SDGsの視点やテクノロジーを取り入れた、本県ならではの芸術祭でございます。国内外から参加するアーティストやクリエイターによる多様な芸術作品の展示のほか、ライブアートパフォーマンスや食をテーマとした体験型プログラム等を予定しております。これらのプログラム等を通じ、100年後を一緒に考えていただいて、誰でも参加できる芸術祭を目指すというものでございます。

開催地について、県内6地域ということで、こちらに記載の場所になります。

ロゴとキービジュアルでございますが、資料左側の100年後芸術祭と書いてあるものがロゴでございまして、右側がキービジュアルでございます。こちらのロゴでございますが、後ほど映像の方でもご覧いただきますけれども、数字の“100”のうちの“0”と“0”を色々な方に描いていただくものでございます。これが変化をしていくというものでございますけれども、100年後の未来が画一化されたものではない多様なものであること、また“0”と“0”が重なっていると思いますが、重なっていることで「わたし」と「あなた」という意味を込めていまして、相反する二つのものが内在するということを表しているということでございます。こちらがグラフィックデザイナーの長嶋りかこさんがデザインしたもの、ロゴの“00”はデザイナーの皆川明さんがデザインしたものでございます。

では、ここで百年後芸術祭の映像をご覧いただきたいと思っております。

(※映像放映)

資料の方にお戻りいただきまして、次のページですけれども、各地域で開催する百年後芸術祭の時期及び内容が記載されてございます。今月30日の内房総でのイベントを皮切りに来年6月まで開催する予定でございます。

(4) 参考資料について

これ以降の資料につきましては、参考資料として付けさせていただいております。概要だけ簡単に説明させていただきます。

まず県記念事業オープニングイベントでございます。6月11日に松戸市で開催した記念式典でございます。委員の皆様にも御出席いただきまして、ありがとうございました。おかげさまでイベント来場者数総計約8,500名ということで、朝方から雨が降って我々も大丈夫かなと思ったんですけれども、おかげさまで多くの皆様にお越しいただきました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

次のページですが、県庁内各部局による150周年記念事業でございます。

文化財課の方で日本遺産北総四都市江戸紀行のマンガというものを作っていただいております。こちらの方もQRコードで公開しておりますので、よろしければご覧いただければと思います。

また、先ほどの記念式典で配付用記念品というものを千葉工業高等学校、船橋高等技術専門校に作っていただいたものでございます。

次のページでございますが、観光振興の事業と新米キャンペーンでございます。こちらは絶賛実施中でございますので、是非新米を食べていただきまして、また、こういったものを利用して千葉県内を旅していただきたいと考えております。

次のページでございますけれども、ロゴマーク入りのマンホールの設置とマンホールカードというものを制作する予定でございます。

また、千葉県誕生と都市公園150周年ということで、県立公園のスタンプラリーというものを開催しているところでございます。

次のページでございますが、地域行事ということでございまして、各地域振興事務所の方で実施をしております様々な行事の紹介でございます。スタンプラリーを実施したり、海匝地域や長生地域では、芸術祭、文化祭というものを開催する予定でございます。なるべく多くの方に参加していただきたいと思っております。次のページが各地域で行われている行事のパンフレット等でございます。

次のページからは市町村の記念事業でここまでで既に実施された事業のご紹介でございます。各市町村でも非常に様々な記念事業を展開をさせていただいております。また、これまで新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっていたイベントがこれを機に内容も様々な工夫を凝らせて復活していただいているところもございます。また、今後復活した事業につきましても今回の150周年記念事業のコンセプトを反映した形で実施をさせていただいたところでございます。私からの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【質疑応答】

議長 それでは、議題に関する御質問・御意見、また、全体を通じての御質問、御発言がある方はいらっしゃいますでしょうか。

委員 今事務局からの説明を聞きまして、感想をお話させていただきたいと思います。ただ今、この間の進捗状況を説明いただきましたが、新しく百年後の芸術祭という説明があったように思います。本日御出席の皆様が千葉の100年後に関われるかどうかというのはさておき、150周年をセレクトした催しが開催されているなかで、100年後に責任を持ってこの流れをサステナブルにしていくということは、このキックオフとしては大変重要なことだなと感じさせていただきました。

この150周年をきっかけとして始まったこの取組を、連携を未来につなげていくということを踏まえて、来年度以降の事業の展開を考えながら、取り組んでいただきたいと思っております。是非その点を事務局の方で慎重に考えて、確実に進めていただければと思います。

議長 ただ今の御意見について、事務局いかがでしょうか。

事務局 150周年をきっかけに本県の魅力を生かした様々な取組が既に検討・実施をされております。また、先ほど会長の御挨拶にもありましたが、官民連携、コラボキャンペーン等、複数企業が協力する取組など、これまでなかなか実現しなかったような取組・連携が生まれてきているところでございます。

こういった連携を一過性のものとすることなく、委員からお話のあったとおり、150周年の後の未来につなげていけるように検討を進めてまいりたいと考えております。

議長 では、委員からの提案について、事務局において実現に向けてしっかり検討願います。

他に御意見ございますでしょうか。

委員 千葉県は人口が増えている所と過疎化が大きい所がありますので、是非過疎化が大きい所に人が来ていただいて、その土地の良さを知っていただくようなイベントをしていただきたいと思っておりますし、千葉は美味しいものがたくさんあり、まだまだPR不足ですので、もっともっとPRをしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

議長 ただ今の御意見について、事務局いかがでしょうか。

事務局 御指摘いただいた点につきましては、我々も真剣に頑張っていかなければならないと考えているところでございます。食につきましても、先ほど百年後芸術祭の所でお話させていただきましたが、食に関するイベントも予定しております。その中で千葉の食材の良さを生かした紹介ができればと考えておりますし、また県内各地で行われている事業と連携して多くの方々に県内に来ていただけるよう努めてまいりたいと考えております。

議長 他に御意見ございますでしょうか。

委員 この150周年記念事業は、人口減少や地域振興という地域の課題を背負っている中で全市町村が参加することから千葉県の中で有意義なイベントになると思います。県が指導し、地域の中から住民一人一人がそれぞれの地域に参加できるように上手く仕組みを作っていただいて、地域でそれぞれの発展及び人との交流ができれば、この150周年記念事業も成功していくのではないかなと思います。下からの力を私たちメディアとしても伝えていけるようにしていきたいと思っております。

議長 ただ今の御意見について、事務局いかがでしょうか。

事務局 市町村の方が一生懸命取り組んでいただけているというのは大変ありがたいことでございます。また、交流という観点でもコロナ禍の中で途絶えていた交流がこれを機に復活していくというものもございまして、そういったものを今後につなげていきたいと考えております。

4 コメント（熊谷知事）

それぞれの委員の皆様ありがとうございます。

委員におっしゃっていただいたとおり、地域で我が事として参加していただける人をどういう風に増やしていくかは大事なことだという風に思っております。

限られた時間ではありますけれども、一つ一つ今回の取組とその趣旨をしっかりと県民の皆様方に届けられるように我々も努力をしていきたいと思っておりますし、皆様方にもどうぞ引き続きお力をお貸しいただければと思っております。

貴重な御意見ありがとうございます。

5 その他（事務局説明）

先ほど参考資料の説明で長生地域での文化祭をお伝えさせていただきましたが、急遽中止になったということでございます。資料に残ってしまっておりますが、この場をお借りして修正させていただきます。

6 閉会